

「北九州SDGs登録制度」申請書

北九州市長 様

所在地	東京都千代田区平河町2-16-1 平河町森タワー
団体名	株式会社ラック
代表者	西本 逸郎

「北九州SDGs登録制度」について、関係書類を添付の上、下記のとおり申請します。

団体概要

(ふりがな)	らっく
団体名	株式会社ラック
(ふりがな)	にしもと いつろう
代表者氏名	西本 逸郎
所在地	市内事業所 北九州市小倉北区 浅野3-8-1 AIMビル8F
	主たる事業所 東京都千代田区平河町2-16-1 平河町森タワー
事業概要	セキュリティソリューションサービス、システムインテグレーションサービス 情報システム関連商品の販売およびサービス。(ラックテクノセンター北九州の取組 についても、一括して申請を行います。)
企業・NPO法人等の別	企業
業種(企業のみ)	情報通信業
従業員数(企業のみ)	301人以上
ホームページの有無	有
ホームページURL	https://www.lac.co.jp/
































連絡先

担当部署	新規事業開発部
担当者	又江原 恭彦、木島 美紀
電話番号	又江原：080-5927-0262 木島：080-5873-8334
メールアドレス	又江原：yasuhiko.mataebara@lac.co.jp 木島：miki.kijima@lac.co.jp

提出書類

- ・様式1：SDGs達成に向けた取組状況(チェックシート)
- ・様式2：SDGs達成に向けた宣言書
- ・様式3：地域課題への取組み

SDGs達成に向けた取組状況 (チェックシート)

No.	チェック項目	分類	関連する認定・表彰制度 取得していれば「具体的な取組内容」の記載は不要です	関連する主なゴール・ターゲット	具体的な取組内容	最も関連性のあるゴール・ターゲット	最も関連性のある「北九州市SDG未来都市計画」の指標や取組		
1	温室効果ガスの排出を抑制するため、エネルギーの使用状況の把握や使用効率の改善、再生可能エネルギーの利用などに取り組んでいる。	環境 (CO2削減)		 7.2	 9.4	 13.3	・日常的な節電など組織全体の取り組み	ゴール ゴール13 ターゲット 13.3	指標 具体的な取組
				7.2	9.4	13.3			
2	事業活動等から発生する廃棄物の管理及び処理を適切に行っている。 3R (リデュース、リユース、リサイクル) を実施するなど、循環型社会の構築に取り組んでいる。	環境 (廃棄物削減)		 9.4	 12.3、12.5	 13.3	・紙、取ボール等のリサイクル可能な廃棄物の分別の徹底	ゴール ゴール12 ターゲット 12.5	指標 具体的な取組
				9.4	12.3、12.5	13.3			
3	事業に伴う調達 (原材料、部品、資材、サービス、使用する設備や事務用品等) について、環境負荷や人権などに配慮している。	環境・社会 { サプライチェーン管理 }		 10.2	 12.2	 13.3	・社内使用する複合機のトナー等についてはリサイクル性のある商品を購入	ゴール ゴール12 ターゲット 12.2	指標 具体的な取組
				10.2	12.2	13.3			
4	商品やサービスの安全性を担保する体制を整備すると共に、品質の向上や新たな技術の開発等に取り組んでいる。	経済・社会 (技術向上)		 8.2	 9.5	 12.5	・定期的な情報共有スキームを構築し、Q&A対応の体制を構築している ・地域向けの新しいセキュリティプラットフォームの開発を推進している	ゴール ゴール8 ターゲット 8.2	指標 具体的な取組
				8.2	9.5	12.5			
5	環境に配慮した商品やサービスの開発や、社会課題の解決につながる商品やサービスの提供に取り組んでいる。	環境・経済 ・社会 (商品開発)		 7.2	 9.4	 13.3	・全社的なリモートワーク体制への取り組み、ペーパーレスの取り組みを推進 ・新たな業務環境、働き方におけるサイバーセキュリティ対策を推進	ゴール ゴール8 ターゲット 8.2	指標 具体的な取組
				7.2	9.4	13.3			
6	長時間労働の防止、テレワーク等の多様な働き方の導入など、良好な労働環境の整備に取り組んでいる。	経済・社会 { 労働環境整備 }		 3.4	 5.5	 8.8	・働き方改革のための組織を組成し、各種制度の推進を実施	ゴール ゴール8 ターゲット 8.8	指標 具体的な取組
				3.4	5.5	8.8			
7	年齢、性別、国籍、障害の有無等による不当な差別を防ぐ体制の整備等により、女性活躍など、多様な人材が活躍できる環境の構築に取り組んでいる。	社会 { ジェンダー平等 }		 5.5	 8.5、8.8	 10.2	・女性管理職登用、障害者採用を推進	ゴール ゴール10 ターゲット 10.2	指標 具体的な取組
				5.5	8.5、8.8	10.2			
8	セクシャルハラスメントやパワーハラスメント、マタニティハラスメントなど、あらゆるハラスメント行為を防止するための体制を整備するなど、良好な職場環境の構築に取り組んでいる。	社会 { ハラスメント防止 }		 5.1、5.4	 8.8		・内部通報制度の確立、定期的な全社研修の実施	ゴール ゴール5 ターゲット 5.1	指標 具体的な取組
				5.1、5.4	8.8				
9	疾病予防や早期発見、良好なメンタルヘルスの維持など、従業員の健康維持に取り組んでいる。	社会 (健康経営)		 3.4	 8.8		・従業員に対して年1度の健康診断を実施。35歳以上は人間ドッグ。	ゴール ゴール3 ターゲット 3.4	指標 具体的な取組
				3.4	8.8				
10	全ての従業員にスキルアップのための研修等の機会を提供すると共に、社会に役立つ情報の外部への発信やインターンシップの受入れなど、社内外にわたる人材の育成に取り組んでいる。	経済・社会 (人材育成)		 4.4	 8.2、8.6	 17.17	・拠点開設 (テクノセンター北九州) に伴う人材採用 ・地域教育機関におけるセキュリティ関連教育 ・未来創造meeting北九州への参加 ・北九州IoTmakersへの協賛参加、支援	ゴール ゴール4 ターゲット 4.4	指標 社会 (2) ① 具体的な取組 社会 (2) ウ
				4.4	8.2、8.6	17.17			
11	反社会的勢力の排除、汚職や贈収賄・不正競争行為の防止など、法令を遵守する体制を整備している。	社会 (不正防止)	北九州市入札参加資格有資格者名簿への登録	 16.1、16.3、16.5				ゴール ゴール16 ターゲット 16.1	指標 具体的な取組
				16.1、16.3、16.5					
12	自社のSDGsの取組をマネジメントする担当者や担当部署を設置し、CSV (※) などを適切に推進すると共に、災害時等の事業の継続や事業承継など持続可能な事業経営に取り組んでいる。	経済・社会 (持続可能性)		 11.b	 12.6	 13.1	・新規事業開発の取り組みを中心にSDGsの取り組みを具体化 ・地域の安全なシステム運用のためのプラットフォーム提供を推進	ゴール ゴール11 ターゲット 11.1	指標 具体的な取組
				11.b	12.6	13.1			

※CSV (Creating Shared Value: 共通価値の創造)
企業が社会課題に取り組み、社会に対して価値を創造することでビジネス (経済的価値) を創出すること。

SDGs 達成に向けた宣言書

宣言日 令和 3年 10月 8日
 団体名 株式会社ラック

私たちは、SDGs の内容を理解し、SDGs の達成に向けた方針及び取組を以下のとおり宣言します。

◆ SDGs 達成に向けた取組方針等

弊社はSDGsの達成年（2030年）に向けて、「地域を育む人材の育成」を目指し、そのために弊社の価値が発揮できる貢献内容を考え、SDGsの取組を推進します。

◆ SDGs 達成に向けた重点的な取組

達成を目指す分野に「○」		SDGs 達成に向けた重点的な取組	指標（KPI） ・目標値 ※目標値は、いずれかの目標年で設定してください。		最も関連性のある「北九州市SDGs 未来都市計画」の指標や取組 ※どちらか一方のみの記載で構いません。
経済	○	北九州IoT Makersへの協賛参加や、九州工業大学、北九州市立大学、北九州高専、西日本工業大学等への教育参加活動を通じて、市内発信の事業創出への取組	指標 (KPI)	創出事業・創業者数	指標
社会	○		目標値		経済 (1) ②
環境			2030年 (その他の場合) ()年	5社もしくは5名	具体的な取組 社会 (2) ウ
経済		防災・減災・防犯に関する市内での事業構築・運営への取組	指標 (KPI)	各地域採用	指標
社会	○		目標値		社会 (2) ①
環境			2030年 (その他の場合) ()年	10名	具体的な取組 経済 (2) ア
経済	○	北九州市を起点とした九州圏内の各地域のサテライトネットワーク化（人材・事業の交流、創業）への取組	指標 (KPI)	現地事業化	指標
社会			目標値		環境 (1) ②
環境	○		2030年 (その他の場合) ()年	1	具体的な取組 経済 (3) ア

記載について

- 「SDGs 達成に向けた重点的な取組」は、3つまでご記入できます。
- 必ず全ての分野（経済・社会・環境）の達成を宣言してください。
（1つの取組みで3つの分野を達成しても、複数の取組みで3つの分野を達成しても構いません）
- 指標（KPI）は、原則として数値目標を記載してください。

地域課題への取組み

団 体 名 株式会社ラック

私たちは、地域課題の解決を通じてSDGsを達成するため、北九州市の取組みに参加しています（今後、参加します）。

取組名	具体的な取組内容
4 【SDGsクラブプロジェクト】 学びのスクランブル交差点	地域教育機関への寄付講座を実施等。 2022年4月から参画予定。
14 「北九州市における子ども食堂の支援に向けた取組に関する協定」の締結	地域住民への支援活動の実施等。 2022年6月末までの締結を予定。
99 その他（市と連携した取組み）	北九州IoTmakers、未来創造meeting、イクボス同盟への継続参加、活動。
7 北九州イクボス同盟	イクボス同盟への継続参加

記載について

- ・参考「企業等が参画可能な取組一覧」の中から、現在取り組んでいるもの（今後取り組むもの）を少なくとも一つ選択し、具体的な取組内容を記載して下さい。
- ・これから取組みを始める場合は、選択した取り組みの担当部署に連絡をし、所定の手続きを済ませた上で本書を提出して下さい。
- ・参考「企業等が参画可能な取組一覧」以外で、貴団体が自主的に行っている取組みについても、併せて記載いただいても構いません。